



明星会新聞

8月号

医療法人社団明星会
岐阜県加茂郡富加町夕田380番地
☎(0574) 541-3321

お手玉送り

2日(火)の通所リハビリでは、うちわを使ったお手玉送りのゲームに挑戦していただきました。利用者様は2つのチームに分かれ、テーブルの端の方から順に手にしたうちわを使ってお手玉を隣の方に渡して、どちらのチームが先にすべてのお手玉を送り終わるかを競うものです。



魚釣り

2階では2日(火)に魚釣りのレクリエーションを行いました。釣糸の先には釣り針の代わりに

磁石が結び付けてあり、魚の口元に取り付けられた金属クリップにくっ付けて釣り上げます。

紐が長く磁石が大きく振れるため、狙いを定めにくく苦労されている場面も見受けられました。しばらくするとほとんどの利用者様がコツを掴んで、器用に魚を釣り上げていらっしゃいました。釣り上げた魚の裏面には得点が記されており、その合計得点で釣果を競って頂きました。



輪投げ

通所リハビリでは4日(木)に輪投げを行いました。

利用者様はそれぞれ5個の輪を投げて、引っ掛かった棒に示されている点数の合計で競うものですが、少しでもボードに近付こうと

して、前のめりの姿勢で投げられる方もいらっしゃいました。利用者様の身体能力には差があることから、腕の力が弱い方は少し距離を近くするなどのハンデを設定いたしましたので、参加されたみなさまには楽しんでいただけましたと思います。



ボランティア来訪

12日(金)は【夢姫太鼓】の方々施設にご来訪され、ステージで勇壮な太鼓の演奏が始まると、会場となった通所リハビリのホールも大賑わいとなりました。

また、太鼓の演奏だけでなく、唱歌『ふるさと』や童謡『かたつむり』などの歌も、利用者様といっしょに歌っていただきました。これまで太鼓を叩いたことがない利用者様や職員は、演者の方の手ほどきで太鼓演奏に挑戦したところ、「おもしろいね」とか「ストレスが発散できそう」と話していらっしゃいました。

七夕飾り

7月7日の七夕に向けて、利用者様には短冊に願い事を書いていただき、用意した笹に折り紙や五色の短冊など飾り付けました。この七夕飾りに笹や竹が用いられる理由は、成長がとても早いため生命力の象徴とされ、またその葉には強い殺菌力があり、古くから魔除けとして利用されるなど、神聖なものとして扱われてきたとのこと。短冊に書いていただいた皆様の願い事が天に届いて叶うといいですね。

